



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月25日

上場会社名 日本バルカー工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7995 URL <http://www.valqua.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 遠藤 浩志郎 TEL 03-5434-7370
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月25日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	32,034	5.3	2,912	30.9	2,806	26.1	1,599	15.5
28年3月期第3四半期	30,414	3.1	2,224	10.0	2,225	△2.7	1,384	0.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,730百万円 (52.4%) 28年3月期第3四半期 1,135百万円 (△37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	90.53	—
28年3月期第3四半期	78.37	—

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	44,142	29,147	62.8
28年3月期	43,258	28,504	62.8

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 27,707百万円 28年3月期 27,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	45.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

29年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 創業90周年記念配当 15円00銭

配当予想の修正については、本日(平成29年1月25日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は9円となり、1株当たり年間配当金は15円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,800	4.1	3,800	21.7	3,600	17.7	2,000	14.2	113.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日(平成29年1月25日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は22円64銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 — 社（社名）—、除外 — 社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	18,688,733株	28年3月期	18,688,733株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,023,211株	28年3月期	1,021,827株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	17,666,436株	28年3月期3Q	17,668,591株

※平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成28年6月21日開催の第116期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。併せて同日付で単元株式数の変更（1,000株から100株への変更）を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合と株式併合を考慮する場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成29年3月期の配当（1株当たり配当金）

	株式併合を考慮しない場合	株式併合を考慮する場合
期末（予想）	9円	45円

(2) 平成29年3月期の連結業績予想（1株当たり当期純利益）

	株式併合を考慮しない場合	株式併合を考慮する場合
通期	22円64銭	113円21銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
（追加情報）	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に伸び悩みが見られたものの、期末にかけて輸出が拡大したこと等により、企業の生産活動は緩やかな回復を示しました。

海外経済は、米国は企業業績および個人消費とも概ね堅調な動きを示しましたが、中国をはじめとする新興国の景気減速、各地域における地政学的問題が悪影響を及ぼし、概ね低調に推移いたしました。

このような事業環境下において当社グループは、第7次中期経営計画「New Valqua Stage Seven」(NV・S7)のもと、製品とサービスにおける質の向上を図るとともに、事業のあらゆる面における効率化と“選択と集中”を推進するなど、新たな企業価値の創造に向けた企業活動に注力いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高が320億3千4百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益が29億1千2百万円(同30.9%増)、経常利益が28億6百万円(同26.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億9千9百万円(同15.5%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、海外のプラント市場向けが減少しましたが、先端産業市場向けの拡大等により、売上高は208億7千9百万円(前年同期比横ばい)にとどまったものの、収益性改善に向けての取り組みの効果により、セグメント利益は20億4千2百万円(同6.3%増)となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、プラント市場向け及び先端産業市場向けの販売が伸長したことにより、売上高は84億3千5百万円(前年同期比13.8%増)、セグメント利益は5億6千6百万円(同159.2%増)となりました。

③ その他事業

その他事業につきましては、シリコンウエハーリサイクルにおける販売の拡大に加え“選択と集中”の効果もあり、売上高は27億1千8百万円(前年同期比28.1%増)、セグメント利益は3億4百万円(同260.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は441億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億8千3百万円増加いたしました。流動資産は240億1千8百万円となり、6億3千3百万円増加いたしました。主な要因は、電子記録債権の増加9億8千5百万円、流動資産のその他の増加3億5千6百万円、原材料及び貯蔵品の増加1億3千1百万円、受取手形及び売掛金の増加1億2千6百万円、現金及び預金の減少9億2千3百万円等です。固定資産は200億9千8百万円となり、2億3千8百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の増加12億4千1百万円、有形固定資産の減少8億9千2百万円、投資その他の資産のその他の減少1億7百万円等です。

負債は、149億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4千万円増加いたしました。流動負債は109億7千4百万円となり、13億1千1百万円減少いたしました。主な要因は、1年内償還予定の社債の減少17億円、賞与引当金の減少2億2千1百万円、流動負債のその他の増加4億9千9百万円、短期借入金の増加1億5千2百万円等です。固定負債は40億2千万円となり、15億5千1百万円増加いたしました。主な要因は、社債の増加16億1千5百万円等です。

純資産は291億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億4千2百万円増加いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加6億8千3百万円、利益剰余金の増加5億3千9百万円、為替換算調整勘定の減少7億1百万円等です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.8%から横ばいとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間において期首の想定を上回る実績となったことに加え、足許の業績動向を精査いたしましたところ、通期におきまして売上高・各利益ともそれぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。

そのため、当連結会計年度における業績予想につきましては、売上高を前年同期比4.1%増の428億円、営業利益を同21.7%増の38億円、経常利益を同17.7%増の36億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同14.2%増の20億円へ修正いたしました。

当社グループは本年1月、創業90周年を迎えました。

その節目となる当期に当たりましては、創業来の精神を明文化した企業理念「THE VALQUA WAY」のもと、2年度目となる中期経営計画“NV・S7”で掲げた諸施策を完遂し、業績予想の達成とともに“NV・S7”最終年度を迎える来期、そして次の10年における企業価値向上への基盤整備に努めて参ります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,117	5,194
受取手形及び売掛金	11,209	11,335
電子記録債権	592	1,577
商品及び製品	2,626	2,490
仕掛品	298	393
原材料及び貯蔵品	884	1,016
その他	1,670	2,026
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	23,385	24,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,025	5,368
土地	4,072	4,069
その他(純額)	3,902	3,670
有形固定資産合計	14,000	13,108
無形固定資産		
のれん	83	0
その他	472	551
無形固定資産合計	555	551
投資その他の資産		
投資有価証券	3,460	4,702
その他	1,900	1,793
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	5,303	6,438
固定資産合計	19,860	20,098
繰延資産	13	25
資産合計	43,258	44,142

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,402	5,471
短期借入金	2,602	2,755
1年内返済予定の長期借入金	197	193
1年内償還予定の社債	1,870	170
未払法人税等	370	269
賞与引当金	391	169
役員賞与引当金	50	45
その他	1,399	1,899
流動負債合計	12,285	10,974
固定負債		
社債	330	1,945
長期借入金	311	297
退職給付に係る負債	1,094	839
その他	732	938
固定負債合計	2,468	4,020
負債合計	14,753	14,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,167	4,167
利益剰余金	9,279	9,818
自己株式	△1,373	△1,375
株主資本合計	26,031	26,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,034	1,718
為替換算調整勘定	360	△341
退職給付に係る調整累計額	△274	△238
その他の包括利益累計額合計	1,120	1,138
非支配株主持分	1,352	1,440
純資産合計	28,504	29,147
負債純資産合計	43,258	44,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	30,414	32,034
売上原価	20,140	20,772
売上総利益	10,274	11,261
販売費及び一般管理費	8,049	8,349
営業利益	2,224	2,912
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	72	67
設備賃貸料	118	80
持分法による投資利益	19	22
匿名組合投資利益	2	3
その他	64	40
営業外収益合計	281	217
営業外費用		
支払利息	64	61
設備賃貸費用	115	118
為替差損	38	97
その他	61	45
営業外費用合計	280	322
経常利益	2,225	2,806
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	124	44
負ののれん発生益	—	63
特別利益合計	126	110
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	12	9
事業構造改善費用	406	—
減損損失	—	285
石綿疾病補償金	30	30
その他	0	—
特別損失合計	449	325
税金等調整前四半期純利益	1,903	2,592
法人税、住民税及び事業税	531	685
法人税等調整額	△66	158
法人税等合計	464	844
四半期純利益	1,438	1,748
非支配株主に帰属する四半期純利益	54	148
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,384	1,599

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,438	1,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	682
為替換算調整勘定	△200	△711
退職給付に係る調整額	△23	36
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△26
その他の包括利益合計	△303	△17
四半期包括利益	1,135	1,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,087	1,616
非支配株主に係る四半期包括利益	48	113

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	20,880	7,411	2,122	30,414	—	30,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,880	7,411	2,122	30,414	—	30,414
セグメント利益	1,921	218	84	2,224	—	2,224

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	合計額
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
減損損失	51	21	164	236	—	236

(注) 上記の減損損失は、特別損失の事業構造改善費用に含めて計上しております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	その他 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	20,879	8,435	2,718	32,034	—	32,034
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,879	8,435	2,718	32,034	—	32,034
セグメント利益	2,042	566	304	2,912	—	2,912

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(重要な負ののれん発生益)

「機能樹脂製品事業」セグメントにおいて、吉思愛(上海)工程塑料加工有限公司に新たに出資したことにより、連結の範囲に含めております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては63百万円であります。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	7,928	8,122	2.5
機能樹脂製品事業	3,004	3,217	7.1
その他事業	2,025	2,571	27.0
合計	12,958	13,911	7.4

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	7,053	7,026	△0.4
機能樹脂製品事業	3,550	3,935	10.8
その他事業	62	51	△17.8
合計	10,666	11,012	3.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第3四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	増減率(%)	前第3四半期 連結会計期間末 (平成27年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成28年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	21,082	21,256	0.8	2,718	2,952	8.6
機能樹脂製品事業	7,458	8,553	14.7	1,143	1,439	25.9
その他事業	2,059	2,723	32.2	177	219	23.6
合計	30,601	32,532	6.3	4,039	4,611	14.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	20,880	20,879	△0.0
機能樹脂製品事業	7,411	8,435	13.8
その他事業	2,122	2,718	28.1
合計	30,414	32,034	5.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,627	1,428	145	8,202
II 連結売上高(百万円)				30,414
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	21.8	4.7	0.5	27.0

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。
- 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。
- (1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム
- (2)北米 アメリカ合衆国
- (3)その他の地域 ヨーロッパ
- 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	6,618	1,548	78	8,245
II 連結売上高(百万円)				32,034
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.7	4.8	0.2	25.7

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。
- 2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。
- (1)アジア 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム
- (2)北米 アメリカ合衆国
- (3)その他の地域 ヨーロッパ
- 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。